



# しばた 社協だより

No.334  
平成28年10月17日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000 (代表)



## 災害にも強い地域づくりを一緒に考えてみませんか

災害から身を守り、被害を最小限に食い止めるには「日頃からの顔の見える関係づくり」が大切です。この講座では、防災に対する意識を高め、災害時のボランティア活動に求められる知識と技術を学べます。そして、災害時に全国から集まるボランティアと地域（被災地）の連携の必要性を考えましょう。

### 初級編（入門講座）

日時 11月19日（土）  
9:00～13:00  
場所 ボランティアセンター  
参加費 500円（非常食体験代）

### 中級編（災害ボランティアセンター模擬訓練）

日時 ①11月19日（土） 13:30～16:30  
②11月20日（日） 9:30～16:00  
場所 ボランティアセンター  
参加費 500円（非常食体験代）

締め切り 11月8日（火） 定員 各講座 50名（先着順）  
申込み 新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000



# ボランティアだより

No.360  
平成28年10月17日

新発田市ボランティア連絡協議会登録団体

## たんぽぽの会



今月は、「たんぽぽの会」の活動を紹介します。  
「たんぽぽの会」ってどんな会なんだろう？聞いたことないなと思った方…たっぷりと活動内容をお伝えいたします。

### ～たんぽぽの会の成り立ち～



「たんぽぽの会」というのは、変形性股関節症の患者の会です。全国では「のぞみの会」というのがありますが、地元で同じような活動をしたと思い、代表の大橋さんが知り合いの変形性股関節症の方と3人で平成8年に立ち上げました。今年は20周年、会員も38名になりました。

### ～現在の活動は～

代表の大橋さんより

専門医による講演会を開いて、病気の情報、それに伴っての日常生活での注意点、悪化させないためのリハビリなどの情報を提供してもらっています。

ここ10年は、年に1回新潟医療福祉大学の学生さんと「合同勉強会」として自分たちがモデルとなって学生さんに計測をしてもらったり、ケアの仕方などを指導してもらっています。

定期的に会員で集まって情報交換や食事会などを開いて、患者同士で明るく楽しく過ごしています。

同じ病気で悩んでいる方、一緒に明るく前向きに病気と付き合っていきませんか！ご参加をお待ちしています。



変形性股関節症の方  
ご連絡ください

～お問合せ先～

新発田市社会福祉協議会 TEL: 23-1000

\*問い合わせ先（土・日・祝日を除く）\*  
社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会  
〒957-0054 新発田市本町4-16-83  
TEL 23-1000 FAX 26-3300 (ボランティアセンター内)





# 初心者音声訳講習会を開催します(参加費無料)

目からの情報を声の情報(CDに録音)に変えて、目の不自由な方へお届けする音声訳のボランティア活動があります。この活動の基礎を学ぶための入門講座を開催しますので、ぜひご参加ください。

- 日時 平成28年11月12日(土)・11月19日(土) 午後1時～午後3時
- 会場 新発田市ボランティアセンター
- 講師 吉倉 千恵氏(音声技術指導講師)
- 内容 音声訳の基本(よい声の出し方・文の意味を正しく伝える)
- 定員 15名
- 申込締切 平成28年10月31日(月)
- 協力 音声訳ボランティア「むぎの会」
- 申込み先 新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000



## 収集ボランティアをしてみませんか

手軽に誰にでもできるボランティア活動として収集ボランティアがあります。それぞれ専門の取り扱い機関や業者等により換金され、地域福祉や発展途上国に対する支援の財源として有効に活用されています。

**使用済み切手**

収集した切手は、関係団体を通じて業者等に販売し、発展途上国の保健医療の援助等に役立てられています。

**書き損じ(未使用)はがき**

書き損じの郵便はがきは郵便局で切手に交換し、地域福祉活動に使用させていただきます。

**アルミ缶**

業者を通して換金し、地域福祉の財源として有効に活用させていただきます。

**不要入れ歯**

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会と協力して、不要入れ歯の回収を行っています。

**ベルマーク**

PTA(学校など)と参加企業とベルマーク財団の三つの組織が連携し、ベルマークの点数1点が1円と換算され、すべての子どもが等しく、豊かな環境のなかで教育を受けるための財源となっています。

善意の寄付と収集ボランティア活動	
(平成28年7～8月分)	(平成28年6～9月分)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般寄付               <ul style="list-style-type: none"> <li>・成田正美 93,725円</li> <li>・匿名 1,000,000円</li> </ul> </li> <li>●寄付物品               <ul style="list-style-type: none"> <li>・高松スイ タオル、オムツ</li> <li>・小林謙蔵 車椅子</li> <li>・渡邊巴喜子 マッサージチェア</li> <li>・新富町1丁目青少年育成会 ハガキ、切手</li> <li>・匿名 タオル</li> <li>・匿名 ハガキ、切手</li> </ul> </li> <li>●アルミ缶               <ul style="list-style-type: none"> <li>・新富町1丁目青少年育成会</li> <li>・清水いつ子</li> <li>・東新町2丁目町内会</li> <li>・肥田野健一</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用済み切手・テレホンカード類収集活動               <p>全国で活動する福祉団体のための活動費となります</p> </li> <li>新発田市役所 富国生命 新発田営業所</li> <li>新発田たすけあい ふれ愛しうんじ</li> <li>城下町新発田会 会長 近藤 喜義 介護老人保健施設ヴィラ菅谷</li> <li>片山食品株式会社 大宝運輸株式会社</li> <li>NPO法人きいろいふうせん 菅谷郵便局</li> </ul> <p>(順不同・氏名は敬称を省略させていただきました)</p>

# 新発田市社会福祉協議会長表彰式を開催します

多年にわたり、新発田市における社会福祉の増進に貢献し、功労のあった個人並びに団体の皆様へ、その功績をたたえ、新発田市社会福祉協議会の会長表彰を行います。

- 【表彰状】 ○民生委員児童委員功労者
- 社会福祉事業・ボランティア活動に功労のあった個人及び団体
- 【感謝状】 ○多額の寄付をした個人及び団体

**新発田市社会福祉協議会長表彰式**

日時 平成28年10月22日(土)  
9時30分～10時15分

場所 カルチャーセンター 視聴覚室

## 給食サービスを利用しませんか

ボランティアさんが調理する栄養バランスのとれたお弁当を配達し、安否確認も行っています。

- 【対象者】 (1) 70歳以上の介護認定を受けていない方で、次に該当する方
  - ①一人暮らし高齢者 ②給食が特に必要と認められる病弱な高齢者世帯
- (2) 給食が特に必要と認められる身体に障がいのある方

- 【負担金】 1食あたり300円
- 【配達日】
  - ～新発田・豊浦地区～
  - 夕食(午後3時30分～午後4時30分にお届け)
  - 毎月 第1火曜日、第2水曜日、第3木曜日、第4金曜日
  - ～紫雲寺・加治川地区～
  - 昼食(午前11時15分～午後12時30分にお届け)
  - 月4回(毎週木曜日)



【問い合わせ・申込み】 新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

～思いやりの気持ちと支え合いのこころを育む～

## ふくし出前講座

新発田市社会福祉協議会では、福祉への理解を深め、すべての人々が地域で支え合い、「共に生きる」ことの大切さを学ぶ機会として、学校の総合学習や地域の福祉活動への講師派遣などを行っています。

みなさんも学校や地域で「ふくし」を体験してみませんか?メニューにない内容もご相談に応じますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

**ふくし出前講座メニュー**

- 車いす体験
- 介護とは?
- 点字体験
- 福祉講話(障がいやボランティアなどについて)
- 手話体験
- 障がいのある方との交流会
- 音声パソコン体験
- ブラインドウォーク(誘導歩行)
- 認知症サポーター養成講座
- 装具をつけての高齢者体験

**ふくし出前講座 講師紹介**

- 新発田音声パソコンフィンゲル
- 手話サークル木の芽の会
- 特定非営利活動法人 自立生活センター 新発田
- 日赤点訳奉仕団 新発田まどかグループ
- 新発田市ろうあ協会
- 新発田手話サークル
- 拡大写本「結の会」
- 新発田市社会福祉協議会

その他、上記以外にもご相談に応じます。

ふくし出前講座に関するお問い合わせ

新発田市社会福祉協議会 地域福祉課  
TEL 23-1000

しばた社協だよりは皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金と社協会費で発行されています。